

学校と家庭と地域をつなぐ

稚内中央小学校 学校だより

# 中央小だより

中央小は3 あ運動  
あいさつ・あんぜん・ありがとう

発行：中央小学校  
発行日：H31. 3. 1



地域に出向くことの大切さ

校長 船木 真澄

二月、五年生が稚内大谷幼稚園・オアシス保育園を訪問しました。「活動を通して交流を深め、年長児に小学校入学への安心感をもってもらう」「四月から行うお世話活動の事前準備として、積極的に関わる態度を育てる」ことをねらいとした学習です。

絵本の読み聞かせや、道具を手作りして準備を進めてきた八種類の遊び。「上手！」「すごいね。」「もう一回やってみる？」「こんなふうには遊んでみよう。」「と声かけをしながら優しく関わる五年生に、年長さんは笑顔でした。

その後、担任から、遊びを考え道具を作るのに時間がかかり、遊び方やルール説明の練習が十分ではなかったと聞きました。確かに、遠くへ飛ばす遊びが、的を狙って飛ばす遊びに変わっていたり、落ちないように台に着地させる遊びに変わっていたりしたのです。様子を見ながら、より楽しい遊び方を工夫したのでしよう。もし、遊び方の説明を十分練習していたら、最後までその通りに遊ばせようとしたかも知れません。子どもの柔軟な発想を生かす余白があったからこそ、遊びは「逸脱」ではなく「発展」になったのでしよう。

また、どの子ども自信をもって主体的に活動できたのは、十二月の稚内幼稚園・もくもく保育園訪問と中央小まつりの経験で見通しがもっていたからに違いありません。

次年度のめざす子ども像の一つに「自己決定し、よりよい行動ができる子」があります。失敗させないよう事前準備を整えすぎることではなく、子どもの力を信頼して任せる、自らの判断で行動しなければならぬ経験を積ませることが教師の役割だと感じました。

もう一つは活動拠点センターで行った、六年生と

日吉町内会宝和会の皆様との交流。合唱披露の後に、グループ毎に自己紹介とトランプ。六年生の感想には、「初めて会ったのに色々話してくれた。終わった後に、『ありがとう』と言ってくれて嬉しかった。」「おじいさん、おばあさんが笑顔で良かったなと思った。楽しんでいてもらえて良かった。」「おばあちゃんと話していても楽しかったし、優しくしてくれてとても嬉しかったです。…また交流したいと思いました。」「みんな元気で中には90歳のおばあちゃんもいた。楽しかった。戦争の頃の話を知れた。」「とありました。地域に住む「人生の大先輩」を知り、場の雰囲気づくりや人への接し方を学ぶ貴重な時間となりました。お世話になった地域の皆さんへの感謝の気持ちを伝えるという取組でしたが、宝和会の皆様の笑顔や優しさに触れ、逆に沢山の元気をいただいたようです。

また、緊張した中で思っていた以上に話すことができた自分に、自信と成長を感じたのでしよう。「自分にしては結構積極的にしゃべれたと思った。」「いっぱい話せた。」「積極的に話せた。」「という感想がありました。

挨拶一つをとっても、子ども達には学びや出会いの機会になります。集団で出かけることで、学校生活では見えない、新しい仲間の姿に出会うこともあります。体験的な活動を行うことで感じる心が育ち、自分自身の成長に気づくことができます。

学校の外に出る・地域に出かけ「人」と関わることを通して、学校での学びが確か豊かなものになることを確信させてくれた、二つの取組でした。

そして、今年度、このような体験学習が実現したのも、学校を支え応援してくださる地域の協力、北地区の子ども達の成長を喜び合える幼稚園・保育所との連携があったこととです。紙面をお借りし改めてお礼申し上げます。

## 児童会役員決定

今年度の登校日も残りわずかになりました。これまで中央小のリーダーとしてがんばってきてくれた六年生も、まもなく卒業です。

二月一二日には、次年度の児童会役員を選出する立会演説会と選挙が行われ、左記の新役員が決定しました。

一月後半から本格的にスタートした選挙の取り組み。「よりよい中央小」を願う選挙公約づくり、立候補者選出や選挙活動についての話し合いが、四・五年生の学級で熱心に行われました。また、学級訪問や廊下宣伝では、立候補者を一生懸命応援する子ども達の様子が見られました。既に、「最高学年」「高学年」への意識が感じられました。

役員の内任は一年間です。新役員の内五人を中心に、全校みんなで力をあわせて、六年生から託されたバトンをしっかり引き継いでいってくださることを期待しています。

## 31年度児童会役員

- 会長 金子 楓 (新6年)
- 副会長 斎藤野乃花 (新6年)
- 副会長 古川 鈴華 (新5年)
- 書記 佐久間 紬 (新5年)
- 書記 櫻井 陸人 (新4年)



- 一 (金) PTA運営委員会
- 二 (土) PTA選挙管理委員会
- 三 (日) おでかけ茶道クラブ
- 四 (月) 大掃除週間(〜一三日)
- 五 (火) 地区子ども会(放課後)
- 六 (水) 六年生祝う会練習
- 七 (木) 教師・児童打ち合わせ
- 八 (金) 学校評議員会
- 九 (土) 集団登校
- 一〇 (日) 六年生祝う会練習
- 一一 (月) 四年グングン最終日
- 一二 (火) 卒業式全体練習
- 一三 (水) 卒業式全体練習
- 一四 (木) 卒業式総練習
- 一五 (金) 卒業式総練習
- 一六 (土) 卒業式総練習
- 一七 (日) 卒業式総練習
- 一八 (月) 卒業式総練習
- 一九 (火) 卒業式会場設営
- 二〇 (水) 第五三回卒業式
- 二一 (木) PTA卒業を祝う会
- 二二 (金) PTA卒業を祝う会
- 二三 (土) PTA卒業を祝う会
- 二四 (日) PTA卒業を祝う会
- 二五 (月) 卒業式 離任式
- 二六 (火) 五年グングン塾(十時〜十二時半)

☆入学式〜四月七日(日)  
☆参観懇談・総会〜四月二十日(土)

### 四年担任交替のお知らせ

これまで四年生を担任してきた松井亜津教諭が三月四日より産前休暇に入り、かわりに林彩夏教諭が担任をすることとなりましたのでお知らせいたします。

今後とも学級担任と保護者・地域の皆様と連携協力をはかりながら、学級づくりをめざして参りたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。

なお、松井教諭が担当していました子ども会については、四月までの間、教頭を窓口したいと思います。



# PTA雪中レクリエーション

子どもたちが楽しみにしていた「PTA雪中レクリエーション」が二月二七日に行われました。朝方少し雪が降り、また、気温も低めだったのですが、無事終了することができました。

この行事は、今年度の稚内中央小学校PTA活動の重点の一つで、『親睦・交流・学び合いを基本に、五大全体事業の充実を』に位置づけられていました。おやじの会（地区委員）の皆さんには、計画作りやチューブ滑り用の雪山の整備、当日の運営、そして、育成部の皆さんには、豚汁やココアの準備をしていただきました。

厳しい冬を楽しく過ごすことができました。ありがとうございました。



# 新一年生、体験入学!

四月から中央小学校に入学する新一年生のみなさんが、体験入学にきました。一年生と新一年生がペアになって校内巡りをしたり、紙コップrocketを作ったりして、楽しい時間を過ごしました。

校舎案内の仕方や紙コップrocketの作り方を練習して、この日を迎えた一年生。優しく頼もしいお兄さんお姉さんになりました。また、新一年生のみなさんの笑顔がたくさん見られました。きつと、四月の入学が楽しみになったことでしょう。



ようこそ、中央小学校へ。  
4月に新1年生のみなさんが来るのを楽しみにしています。



# 中央小カブス

## キャンペーン

雪解けの活動に向けて、カブスの冬季練習が行われています。

練習には、低学年の子ども達もたくさん参加しています。

1～5年生の部員申し込みは（女の子も）、随時行っています。また、保護者の方でコーチの出来る方も募っております。



◆一月中旬から二月上旬にかけてインフルエンザによる欠席が始めましたが、その後、大きく拡大することもなく、落ち着いてはいます。春間近といえど、北海道はまだまだ気をつけなければなりません。三学期の登校日は残すところあと十数日。このまま、子ども達が元気に登校してくれることを願うばかりです。